



Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 **東京多摩グリーンロータリークラブ**

1991~1992年度クラブ目標 **“親睦と奉仕の流れを創ろう”**

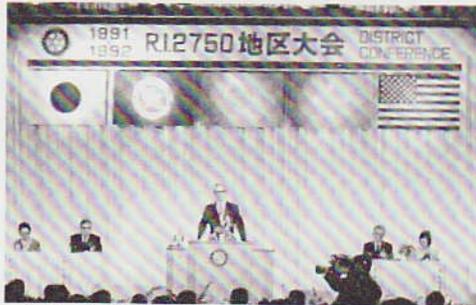
第68回例会報告(3/11)
 —— 地区大会に振替 ——

1991~92年度 国際ロータリー第2750地区
地区大会

日 時：1992年3月11日(水)・12日(木)
 会 場：新高輪プリンスホテル

国際館パミール

* 詳細は後日配布の大会報告書参照



〔出席報告〕

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日報告	43	30	1	12	73.81%
訂正	43	33	3	7	85.71%

* 出席免除者1名

〔先週のメイクアップ〕

中山 順一郎 3/3 多摩RC
 小坂 一郎 3/4 台北ドラゴンRC
 中山 恒武 3/6 新南RC

〔欠席者〕 —— 地区大会出席率71.43% ——

大松 誠二、小城 章員、増川 徹
 松原 健、永田 健作、内藤 實
 奥木 博勝、大熊 将夫、須藤 起雄
 戸田 昭寿、吉原光太郎、佐伯 和廣

第69回例会報告(3/18)

特別代表 由井 重光

司会 SAA 海野 栄一

☆点 鐘 会 長 田中 實

☆ロータリーソング 「奉仕の理想」

ソングリーダー 吉沢 洋景

☆お客様紹介 会 長 田中 實

布田 正昭(東京多摩RC)

山城 洋一(東京町田RC)

鈴木 隆二(東京町田RC)

近藤 誠治(東京町田RC)

刈野アキカ(交換学生)

田貝 菅子(町田中RC)

野沢麻衣子(当クラブ派遣学生)

野沢 久子(同 母)

【東京町田RC創立30周年記念式典】

《ご案内》 田RC

近藤 誠治、山城 洋一、鈴木 隆二

創立30周年記念式典を次のとおり開催いたしますので、奮って御参加の程お願い申し上げます。

日時：平成4年5月13日(水)午後1時登録
 場所：ホテルセンチュリーHYATT
 記念講演：バストガバナー 服部禮次郎氏



☆ 会長報告 会長 田中 實

* 地区大会には多数ご参加いただきありがとうございました。出席率は70%に達しました。非常に盛大、かつ格調高い大会を味あわせていただきました。

☆ 幹事報告 幹事 宮本 誠

* 地区大会は大変面白い内容でした。欠席された方は残念なことをしたと思います。

* 事務所移転 東京町田R C
 町田市原町田6-15-13 町田東口駅前ビル3F
 電話 0427-20-5633 FAX 0427-20-2856

* 事務所移転 東京新橋R C
 港区虎ノ門 1-1-20 虎ノ門実業開館3F
 電話 03-3502-7801 FAX 03-3502-7802

* 例会臨時変更 東京大森R C
 3/12(木) → 地区大会に振替
 5/15(木) → 5/15(金) 4万7 合同例会
 6/25(木) → 夜間例会

~~~~~ 月 例 祝 賀 ~~~~~

親睦委員長 城倉 正博

[会員誕生日] 内藤 實

[結婚記念日] 内藤 實・資子



☆ 委員会報告

★ 親睦委員会

城倉 正博

ニコニコBOX

鈴木 隆治様 } 東京町田R C 30周年式典のご  
 近藤 誠治様 } 案内に参りました。  
 山城 洋一様 } 皆様のご参加を。  
 布田 正昭様 } クリスの卓話、よろしく。

また、野沢さんが旅立ちますので。

田中 實 野沢さん、がんばって。

大熊 将夫 クリストファ・キャラハンさん、  
 野沢さん。足元の悪い中、ようこそおいで  
 頂きました。

宮本 誠 4/8の花見例会のためには、大  
 変うれしい雪ですネ。

海野 栄一 大雪の日に、クリストファ・キ  
 ャランハン君をお迎えして。

北村 幸彦 クリストファ君を迎えて。

吉田 文夫 3月の誕生日と結婚記念日のお  
 祝いを有難うございました。

吉沢 洋景 東京名物の3月の雪ですネ。

伊神 稔 大雪で。

以上 合計 ￥27,000円

★ 出席委員会

[出席報告]

委員長 松原 健

|          | 総数 | 出席 | MU | 欠席 | 出席率    |
|----------|----|----|----|----|--------|
| 本日<br>報告 | 43 | 31 | 3  | 9  | 82.93% |
| 前回<br>訂正 | 43 | 30 | 3  | 10 | 78.57% |

\* 出席免除者2名

[先週のメイクアップ]

松原 健 3/10 相模原中R C

小城 章員 3/17 多摩R C

大熊 将夫 3/17 多摩R C

[欠席届者]

足立潤三郎、橋本 幸夫、猪股 末男

小坂 一郎

[欠席者]

大松 誠二、増川 徹、吉原光太郎

★ 国際奉仕委員会 委員長 奥木 博勝

「モンゴルの子供たちにエンピツとノートを贈ろう。」の運動を、当クラブの規格で国際

リオブチミスト多摩の応援のもと実施することに致しました。多摩ニュータウンタイムズの協力により、4月1日の同紙に掲載して市民に広く呼びかけることとなります。収集場所等については、別紙資料の通りですが、4月末までに収集し、5月に我々の手で直接大使館に搬入いたしますのでご協力の程、よろしくお願い致します。

#### ★国際青少年交換委員会

委員長 新海源四郎

国際ロータリー第2750地区の青少年交換学生募集の通知が届いております。配布資料を参照のうえ、希望者を推選してください。

#### ★ゴルフ同好会 伊神 稔

お花見ゴルフコンペ 4/8 (水)

親睦旅行ゴルフ大会 6/4 (木)

以上の申込を至急お願い致します。

#### ◇次年度会長報告 赤尾 恭雄

小倉ガバナーノミニより、次年度のR1テーマについて連絡がありましたのでご報告いたします。

1992~93年度国際ロータリーテーマ

#### “まことの幸福は人助けから”

このテーマは、先に発表した当クラブ方針「地域を見つめよう」— 地域にロータリーの輪を — と噛み合ったテーマであり、現在立案作業中の委員会活動計画の中でその主旨を生かして頂くようお願い致します。

#### 【卓話】

#### 《元気で行って参ります》

当クラブ派遣学生 野沢麻衣子

先日の1992年度派遣学生激励会にご出席下さいました、会長、幹事、風間さん、ありがとうございました。いよいよ3/28(土)に出発致します。交換学生のテストに合格してから約10ヶ月、まだまだ時間があると思いましたが、出発の前に今一番忙しい思いを致しております。私は、交換学生のテストを受



けるまでは、ロータリーのことをまるで知りませんでした。テストに合格したことを境にロータリーと関わることができ、私自身のものの考え方、見方が変わる機会となりました。このことは、多くのロータリアンの方々から私達のために奉仕活動をして頂き、また、文化や習慣の違う同年代の外国の人達と多く出逢えたことだと思います。私は出発前からロータリーを通して沢山のことを学ばせて頂きました。オリエンテーションやキャンプを通じて自然に自分の中に色々なことを吸収できました。このような機会を与えて下さいました青少年交換委員の皆様へ深く感謝申し上げます。

私の行く所はミシガン州のイサカと言うところです。冬は-20°位になるととても寒いところです。もしホームシックになっても涙が凍ってしまうので泣けないでしょう。人口は3,000人以下の小さな町ですが、どこにも負けない大自然に恵まれたところです。

アメリカでのビッグイベントは夏休みのバスツアーです。ツアーは全部で4コースありますが、私が申し込んだのは、ウェスタンUSツアーという定員88人でバス2台、6/13~7/12の一番長期間のツアーです。イリノイ州のロックフォードを出発し、アイオワ州、コロラド州、アリゾナ州(グランドキャニオン見学)と廻りますが、ここまでで8日間掛かります。このあと、ラスベガス、カリフォルニア、ロスアンゼルス、サンフランシスコと北上し、オレゴン州、ワシントン州を通過して東へ向かい、モンタナ州、サウスダコタを通過してイリノイ州ロックフォードに戻る一周のコースです。この様にかかなりの体力を必要とし、体力に自信のある人でないと申込みないとのことですが、私は多分大丈夫だと思いこのコースを申込みました。途中では大学の寮やモーターに泊まったり、ロータリー関係のところにお世話になります。ここでは、各国の大勢の留学生に会えるので楽しみにしています。今現在来日している人や、過去1年間に留学して来たローテックスの方々が口を揃えて言うことは1年間はアツと云う間だよと言うことです。この1年間に本当に充実した

1年間としたいと思っております。そして沢山の友達をつくり、私の知っている日本の素晴らしい文化や日常の習慣などを少しでも多く伝えて来られたらいいと思っています。同時に、アメリカから素敵なことを感じ取り、また新しいことを沢山学んで来られたらいいと思っています。

最後に私を優しく温かく迎えて下さいました多摩グリーンRCの皆様方、本当に有難うございました。1年後に素晴らしい土産話を持って帰れるよう頑張りたいと思います。本当に有難うございました。

(田中会長より饗別を贈呈)

《 留 学 雑 感 》  
交換学生 (アメリカ6490地区)

クリストファ・キャラハン

私は去年の8/27にイリノイ州からはるばるやって来ました。私は17才で桜美林高校の1年生です。町田中RCにお世話になっております。日本に来て6ヵ月になりますが、日本という国はとても目まぐるしく、また美しい国だと思います。日本に来たときは全然日本語が話せませんでした。知っていたのは「さよなら」という単語だけでした。そして日本の生活も殆ど知りませんでした。最初のホストファミリーの家で、私が靴を履いたまま上がったらお母さんに「ダメ！」と言われて、何故だか分かりませんでした。でも、この6ヶ月で沢山のことを覚えました。今では学校の友達と日本語でコミュニケーションできます。電車で迷うこともありません。お箸で食べることもできます。日本の人達はとても優しく親切ですが、とても忙しいですね。町田中RCや私が会ったほかのロータリアンの人達も親



切でアットホームにしてくれました。食べ物について言えば、日本の食事はアメリカと全然違います。全部トライしました。テンプレとラーメン、焼肉は大好きですが、すし、刺身、豆腐、納豆は余り好きではありません。

日本の学生とアメリカの学生は違います。アメリカでは学校の制服はありません。日本の授業では生徒は多いです。一寸多過ぎます。アメリカでは生徒が移動します。日本では先生が移動します。授業ではディスカッションは余りない。私はとてもビックリしました。日本の学校のクラブは一年中ですが、アメリカのクラブはいろいろのクラブをやっています。

これから、アメリカでの生活をスライドで説明します。(スライド映写により、家族、家業、学校、その他出身地の状況を説明)

もう少し時間がありますので、私が感じたことを話します。初めて車に乗った時、道が狭く、車線が反対でとても恐かったです。車がぶつかってくるようでした。電車はすごく混んでいます。けんかしているみたいです。オバサン、本当に怖い。何時もかきわけて降ります、降ります。本当に怖い。何処の家でも奥さんの名前は「オイ」。それは便利ですね。家のことは女の人が全部やってくれるので、アメリカとは全然違います。だから、僕は日本の女の人と結婚したいです。今年は楽しくて日が早く過ぎます。日本に来て本当に良かったです。今は全然帰りたいくないです。どうもありがとうございました。



東京多摩グリーンロータリークラブ

会 長：田 中 貴 副委員長：奥田文夫・委員：赤尾英雄  
幹 事：宮 本 誠 遠藤二郎・津守弘範・南口洋三  
会報委員長：足 立 清三郎

\*例会場 多摩そごうデパート7F サブアイヤリサットルーム

事務局：東京都多摩市落合547  
多摩センタービル7F  
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

\*例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30